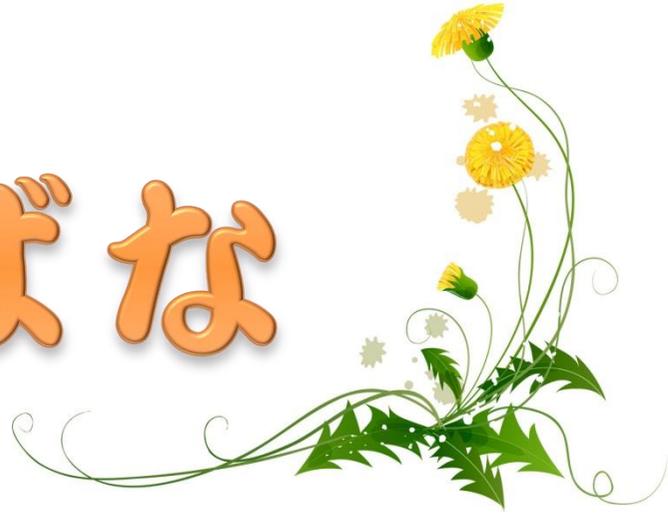


たちばな



基本理念

博愛・奉仕・誠実

《基本方針》

- 信** 類 優しさ、思いやり、奉仕の精神で患者さまのご要望と信頼に応える医療サービスを実践します。
- 連** 携 地域の先生方と手を取り合って、地域医療に貢献します。
- 質の高さ** 絶えず研修、研鑽し、質の高い医療を提供します。
- 医療サービス** 診療情報や医療保健福祉のサービスの活用について情報を提供します。

Stachibana Hospital



春です。

厳しい冬をじっと耐え忍んで、密かに力を貯えていた生命が、一勢に芽生え躍動を始めます。これから降りかかるであろう幾多の試練の存在などを案ずることも無く、どんなきれいな花を咲かせるのか？どんな果を実らせるのか？と、唯々夢と希望に満ちた出発の季です。

立花病院も日々厳しい環境の下で、少しずつ、すこしずつ力を貯えて来ています。

今年は診療報酬の改定と病院機能評価の受審という、大きな試練が待ち構えています。でも心配はありません。私達には辛かった努力の蓄積と、培って来た強いチームワークがあります。

立花病院にも春が来ました。 さあ出発です。

尼崎厚生会副本部長

立花病院院長 河 良明

「挨拶にこだわる」

理事長 島崎信子

腰を折り深々と頭を下げる御辞儀おじぎは、日本固有のもので、「魏志倭人伝ぎしわじんてん」には渡来した中国の役人の目に、日本人の御辞儀が奇異に映ったとの記述があり、彼等は両手を袖の中で握り合わせ軽く頭を下げるやり方だったそうだ。

今は中国や韓国では握手が普通となり、タイ等仏教国では祈るように手を合わせ、膝を少し折り曲げ片足を引く優雅なものであり、フィリピン等ヨーロッパの植民地であった所は西洋式にやっている。

西洋の挨拶は、体の一部に触れるから、御辞儀に比べお互いに近づいているし、スキンシップは大で親愛の情もこもっている。

ヨーロッパ人は抱きついて両頬にキスをしあう場合が多く、特にフランス人はしつこくて目上や女性の手をとり甲にキスをするのも見かける。

米国は親密でないと握手が主流だ。

若い世代はかなり御辞儀離れしてきているが、御辞儀は国内用とし、国際舞台では握手が適当であろう。

ケネディ空港で日本人の一团が客を迎え御辞儀しまくる光景はなんとも異様で、場所をとり道をふさいでしまい大迷惑だ。とは言うものの米国では、車で子供を学校へ送る時、下車して長々と抱擁しキスをするから、車がスムーズに流れず、迷惑なのは西洋式も同じとは言える。昔イライラした思い出がある。

そのうえ、謝る行為を御辞儀でするのが不思議で、「ごめんなさい」と握手しキスをする外国人は皆無だ。おまけに願い事にも頭を下げるのだから腑に落ちない。土下座にいたっては、脅迫的で気分が悪いし、謝罪で下げた頭には余計に腹が立つ。

ゆえに、頭が高いと叱られる私の挨拶は相手次第で曖昧で、出来るのならニコリして済ませたいので自ら行動は起こさない。日本式に深々と頭を下げられる方には、それにならぬ、西洋式には、握手を求められたら、不潔かも知れぬ指手や湿った手は不快故、軽く握りさっと放そうと努める。抱きつかれると臭いを避けて息を止め、何とか唇が触れぬ様頬を差し出しキスを返すには振りをするだけで唇を触れない様工夫する次第である。

「たちばな」編集部医師

江本宏史

この度、私、立花病院刊行紙「たちばな」の編集部のメンバーに参加させて頂く事になりました。編集部の一員として、今後も「たちばな」を地域交流の為のより楽しくより有意義な刊行紙として今後も続けさせて頂く一助となれば幸いかと考えております。

追記：私、あまりテレビは見ない方なのですが、約7年ほど前からBS日テレで放送されている「ぶらぶら美術・博物館」だけは、熱心に見ています。元々、外科医であった私は、多忙ゆえにあまり趣味を持つ機会も無かったのですが、8年前から慢性期医療に転向してからは、ささやかですが、テレビを観る時間的余裕には恵まれております。



さて、この番組、ご存知の方も多いと思いますが、ただの教養番組ではなく、散歩感覚で[美術館](#)や[博物館](#)を訪れ、企画展や常設展等を鑑賞し楽しむ美術バラエティ番組ですが、この番組の大きな特徴は、これまでの美術番組とは違い、非常にライト感覚で美術を身近に感じられるように、美術評論家でありタレントの山田五郎さんが、美術の素人であったお笑いコンビのおぎやはぎさんとモデルの高橋マリ子さんに、ジョークも交えてわかり易く説明していく形態をとっている点です。毎週見ているうちに私も、いささか芸術鑑賞に興味を持ち始め可能な限り神戸・大阪・京都等の美術・博物館の企画展には出かけるようになりました。それにつれ美術関連の書物を購入するようになり、当然、海外の美術・博物館も訪問させて頂きましたし、まだまだ行きたい美術・博物館が満載です。ちょっとしたきっかけ(テレビ観るだけ)で、自分の教養をたかめる趣味と出会えて本当によかったです。少しでも芸術に興味のある方がおられたら、試しに金曜 8時にBS日テレで放送されていますので是非、ご覧になって下さい。

栄養科 便り

3月3日の行事食【ひなまつり】

- ・ 鮭ちらし寿司
- ・ 肉じゃが
- ・ 赤だし
- ・ デザート

ちらし寿司の上に鮭の漬焼きや菜の花をトッピング。
デザートは、いちごフルーチェと抹茶カステラの2層!!

カードのおひな様も手作りです。



腰痛について

リハビリテーション科 理学療法士 寺坂将史

腰痛は人類の宿命であり、人間が2本足で立つようになったことで、重い上体を脊柱で支えなければならず、腰痛が発生し易くなったと言われています。当院でも腰痛持ちの方は多いと思いますが、全人口の2～3人に1人は一度は腰痛に悩み、全国で腰痛患者は約2800万人いるとされています。

それでは腰痛体操をいくつか紹介します。痛みが起きない程度に無理なく実施してください。手術の既往がある方や炎症期の人は、まずは医師やリハビリに相談を！！

I. 膝を胸につける運動 (※股関節の手術などで深く曲げられない人は止めましょう。)

① 片足を伸ばし、たまに、反対の膝を抱え込み胸に近づけて5秒数えて戻す。
(片足5回程度)



② 両膝を抱えて、腰を丸めるように胸に近づけて5秒数えて戻す。
(5回程度)



II. 腰背部の伸張運動 (ゆっくり左右5回ずつ)

膝を曲げ、腰を回しながら倒していく。痛みの出ない所までで、10～20秒保持してゆっくり戻す。顔は捻る側を向いてOK。



III. へそのぞき運動 (ゆっくり10回)



膝を立て、おへそを見るように上体を持ち上げる。力まずにゆっくり上体を起こし、5秒間保持する。

IV. お尻上げ (ゆっくり10回)



顎を引いて、出来る限り膝・股関節・肩が、一直線になるところまでお尻をゆっくり持ち上げて止め、ゆっくりと戻す。

※ 介助動作や重い荷物を持つ際は、出来る限り身体に密着させて膝・股関節を曲げて行う。長時間の座位やうつ伏せ、腰を捻った状態での動作はしない。ハイヒールなどの履物に注意する。足腰を冷やさない。などの日常生活にも注意して腰痛の予防・緩和に努めましょう。



【お知らせ】

立花病院、立花老健の、駐車場が、「Festa立花」へ変更になりました。詳細は各窓口までお願い致します。

職員ボイス 【本館3A病棟 看護師 宮地麻美】

私は医療現場で働くのは初めてで全く分からず、命と向き合うことが難しく、理解するのに時間を有しました。理解力が乏しく何度も教えて頂きながら、プリセプターの方をはじめ、先輩方々に叱咤激励を受け、多くの看護を学ばせて頂きました。

また、入院時の患者様・ご家族の方への説明の仕方や接し方など、感じ方が人それぞれなので、人との関わり方の大切さも学ぶことが出来ました。3A病棟は優しい先輩たちが多く、看護師・介護士が協力し、入院を受けながら、患者さまを看護するのが特徴です。

この病棟でこれからも皆様に必要とされる看護師を目指し、一歩ずつ努力して参ります。

※これから毎号各部署の職員の言葉を掲載いたします。



【編集後記】

春は草木が芽吹き、そこ其処で新しい生命が誕生するそんな季節でもあります。その清々しい春の季節同様、四季報もリニューアルいたしました。皆様に喜んで頂けるような様々な情報を発信していきたいと思っております。看護部長 甲斐眞智子